

県営大高緑地での『ディノアドベンチャーライド名古屋（恐竜パーク）』の
営業を開始するにあたって、環境調査を求める請願書

紹介議員 わしの 恵子
下奥 奈歩

内 容

- 1 大高緑地の動植物の生態系の調査を実施してください。
- 2 オオタカの生息状況の経年調査を実施してください。
- 3 夏場、建設地の風下になる近辺高台の住宅地で恐竜の吠え声等の騒音の影響調査を実施してください。

理 由

愛知県は平成27年10月に発表した『ディノアドベンチャーライド名古屋』の建設工事を平成28年3月1日に強行し、新聞報道によると、1期工事としておよそ半分の区域で7月にはオープンを予定しています。残念ながら地域住民、利用者には一切説明はされおらず、自然破壊、騒音、交通渋滞などに対する不安は解消されないままです。

自然豊かな大高緑地は多くの県民の憩いの場です。また、多種多様な動植物が存在し、渡り鳥の中継地点であり、環境省や愛知県のレッドリストで絶滅危惧種に指定されている生き物も存在する、全国的にも貴重な都市公園です。建設地からわずか100mほどしか離れていないところではオオタカが毎年営巣し、建設地でもヒメボタルが多く生息していることが確認されています。

愛知県は2005年の愛・地球博、2010年のCOP10で「自然との共生」「生物の多様性保全」の重要性を世界に呼びかけ、2013年には「あいち生物多様性戦略2020」を発表しました。こうした愛知県の自然環境保全への決意を実現するためにも、環境調査を早急に実施してください。

平成28年 6月 日

愛知県議会議長 殿

団体名 大高緑地を愛する会
住 所 名古屋市緑区大高町伊賀殿12-1
鳴海サンハイツ711号
代表者 溝口 江理子

